

「卒業の認定について」

ディプロマ・ポリシーとして以下の4項目を定めている。

- ① 他人を尊重し社会的弱者に対しても理解するように考える事が出来る人
- ② 医療／リハビリ現場で他職域と連携し適切に能力を発揮できる人
- ③ 知識技術だけではなく、利用者の気持ちに寄り添う心の通った対応が出来る人
- ④ 社会人として、医療人として常に自覚と向上心を持って行動できる人

卒業に際しては、上記の修得と全科目の定期試験合格を要件として、卒業判定会議において卒業認定を実施している。